



おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん

港区立南山幼稚園 NENZAN Kindergarten



地域とともにある南山幼稚園

【エピソード その1】

先月行われた麻布十番のお祭りには、南山幼稚園から多くの子どもたちが参加しました。

子どもたちの「わっしょい！わっしょい！」の元気なかけ声とその姿を見守る大人たちの笑顔。子どもも大人もみんなが楽しめたそんな活気に満ちたお祭りでした。

週明け、幼稚園では、自分たちが経験したことを早速、遊びに再現していました。タライで作った大太鼓を段ボール板に乗せて山車を作り、お囃子の音楽をかけて園内を回遊して楽しむ姿が見られました。

麻布十番秋まつりを再現して、山車を引く遊ぶ3歳児



【エピソード その2】

区立六本木中学校の2年生が職場体験で幼稚園に来ました。

幼稚園の子どもたちにとって、中学生は「大きいお兄さん、大きいお姉さん」です。自分たちだけではできないことも、中学生と一緒にになるとできるので、甘えて「もっとやって！」とお願いしたり、校庭で思いきり走る中学生にあこがれの気持ちを抱いたりして、とても仲良しになりました。

区立六本木中学校2年生と砂場で遊ぶ4歳児



【エピソード その3】

味噌作り体験から約4か月。出来上がった味噌を試食する「味噌汁パーティー」を行いました。

味噌作りの師匠の岡田さんを招いてお礼をしました。手をかけて目をかけて、気にかけて作った手作り味噌の味に喜びもひとしおです。全学年そろっておいしくいただきました。

豆腐屋の岡田弘さんに味噌作りのお礼をする5歳児



幼稚園の遊びや生活の豊かさは、日々、連続した生活の中にあり、地域とともにあることを改めて実感しています。

これからも、子どもたちが楽しく通える南山幼稚園を目指していきます。